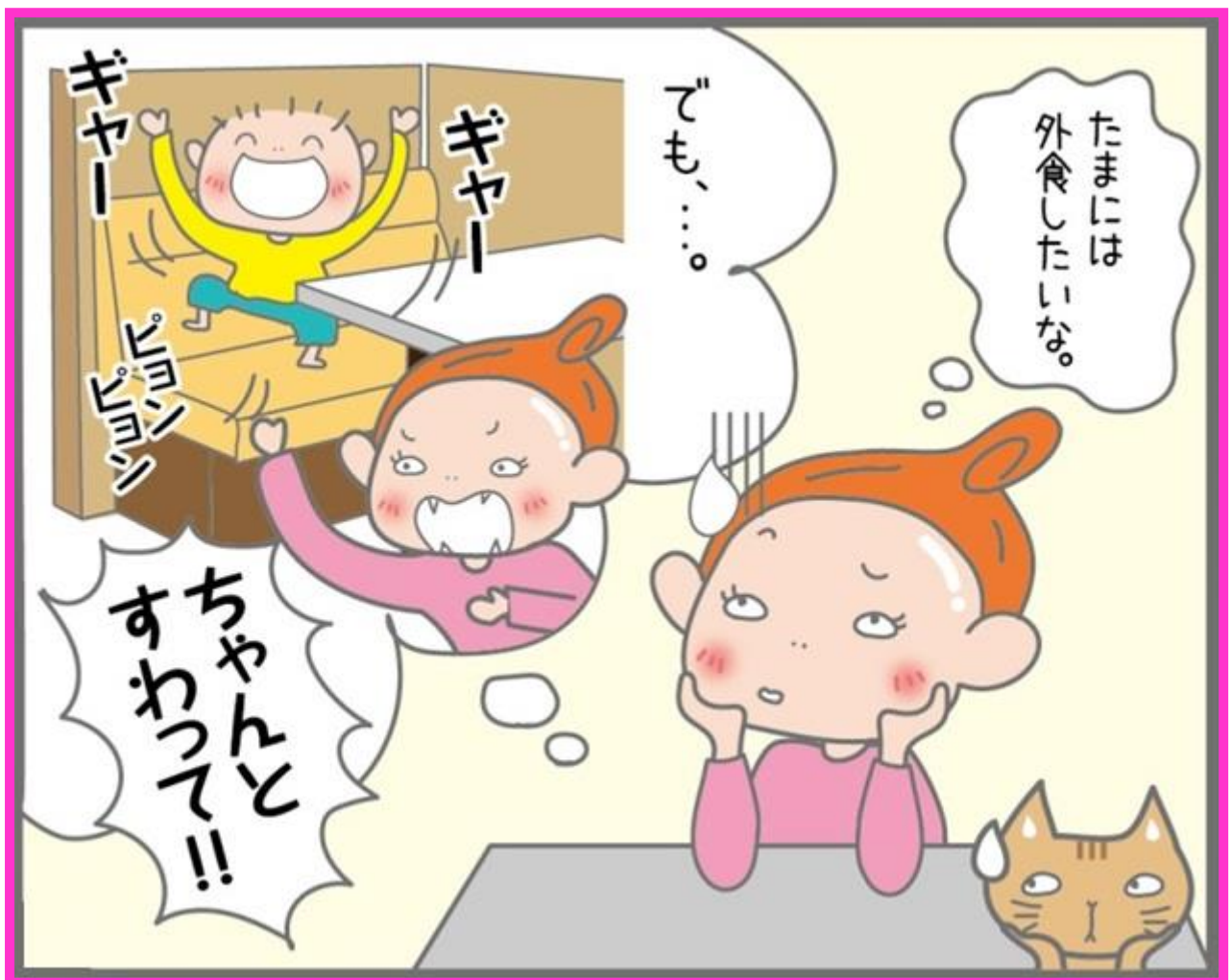


備えあれば 怒りなし!?



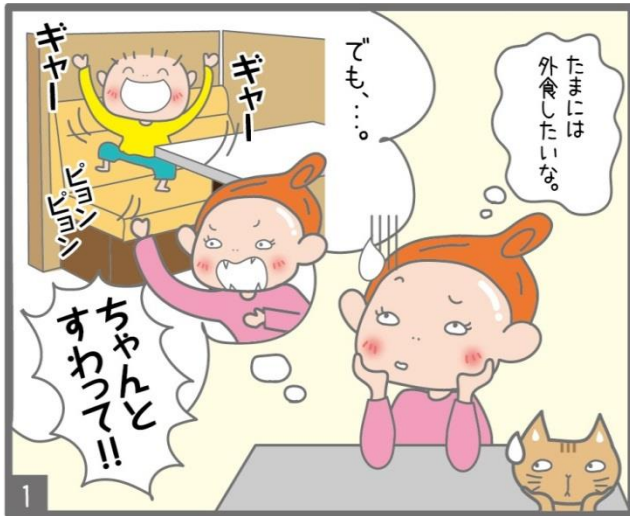
子供と接する中で「困ったなあ」「言うことをきいてくれないなあ」と思ったことはありませんか。そこには親の思い込みや、子供との気持ちのズレがあるのかも…。

子供への接し方のちょっとしたコツやポイントをつかんで、子供に伝わりやすい、親も気持ちよく話ができるコミュニケーションの方法について一緒に考えてみましょう。

マンガを読んで考えましょう

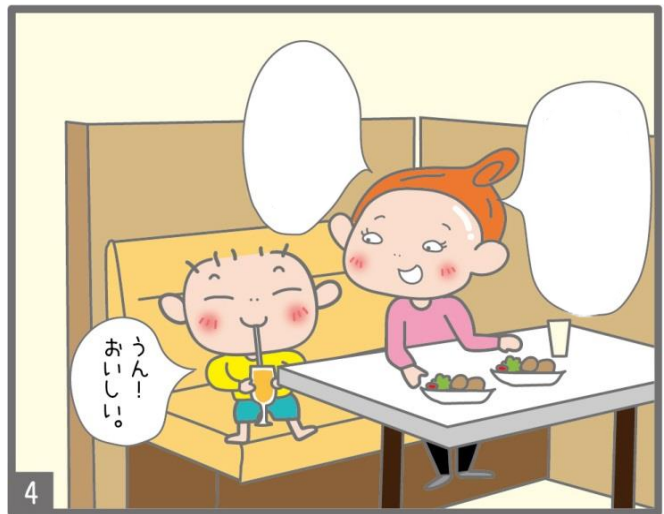
ご自身のメモや、他の人の話を聞いている
 気づきなど、自由に書いてください。
 (提出するものではありませんので気楽に…)

お母さんは子供と一緒に外食する様子を想像しています。



「何をすればいいか」分かると安心するね。
 具体的な約束を試みるのはどうかニャー。

出かける前にお母さんが子供と約束をしました。 お店に行きました。



① あなたなら子供と何を約束しますか? **3** の吹き出しの言葉を書いてみましょう。

② 子供が笑顔で食事をしているのは、お母さんのどんな言葉かけがあったからでしょうか。
4 の吹き出しのお母さんの言葉を書いてみましょう。

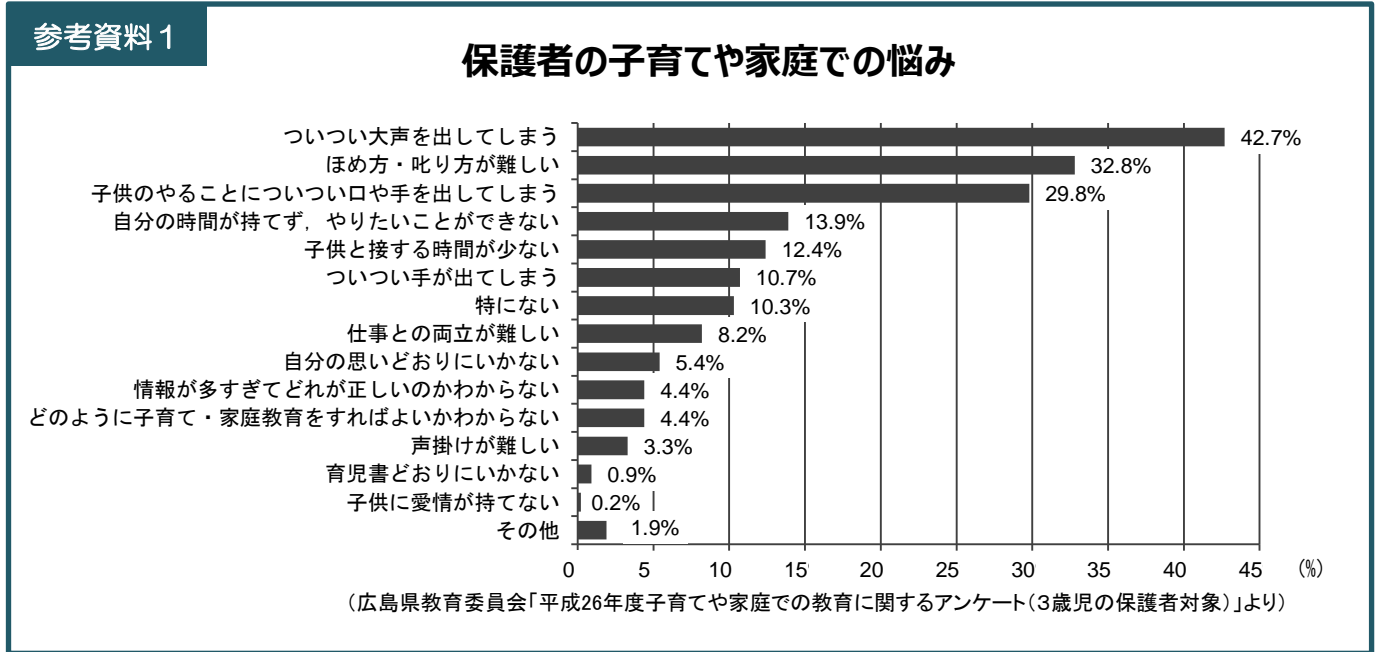
考えましょう, 出し合ひましょう

③ マンガの場面のようなご自身の体験・エピソードはありますか。その時の子供の様子を思い出してみましょう。



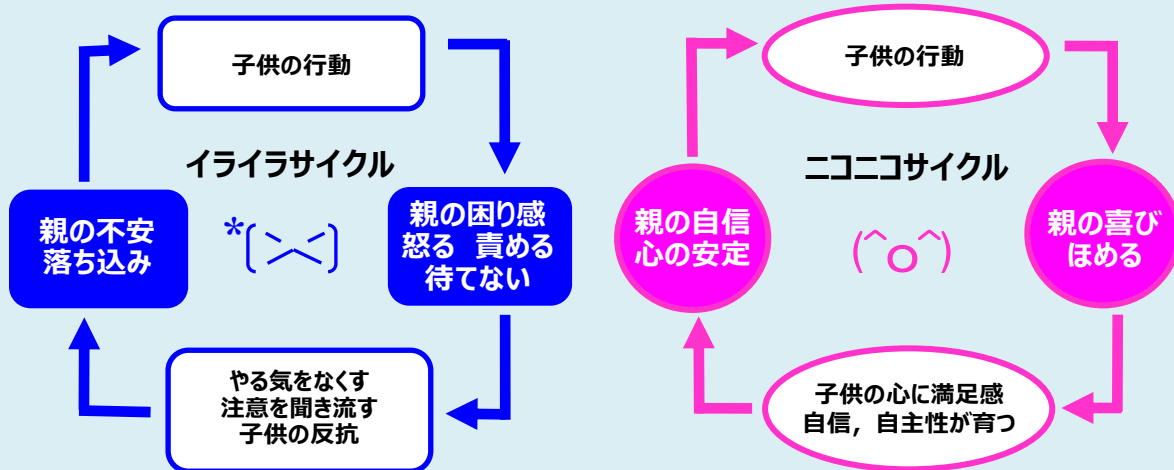
例えば買い物, 片付け, 公園遊びのときなど…。困ったこと, うまくいかなかったこと…。どんなエピソードがあったかニャー。

どんな場面	言葉かけや対応	その時の子供の様子や気持ち	子供に伝わりやすい言葉かけや対応
<記入例> お店で子供が騒いだ。	「ちゃんとすわって」とどなった。	泣き出した。	事前に約束して, お店に行く。



参考資料2

親子のコミュニケーションサイクル



2つのコミュニケーションサイクル、「ニコニコサイクル」になるポイントは何？

参考資料3

親子のコミュニケーションに生かしてみたいですか。

- 子供にしてほしい行動は、事前に説明したり練習したりしてみましょう。実際にやってみることで、「どうすればいいか」を理解しやすくなります。
- 練習の場面でも実際の場面でも、できたことや努力をしっかりほめましょう。
- 子供が自分からやってみようと思えるように、子供の気持ちを受け止めながらできるといいですね。
- 少しでもうまくいったときは、当たり前と思わずに「頭をなでる」「ちょっと抱っこ」など、肌の触れ合いなどでしっかりほめてあげましょう。

子供は、「何をすればいいか」が分かると安心するね。
親子の楽しい時間が増えるといいニャー。



学習を振り返りましょう

自分の中で、なるほどと感じたこと、これからやってみたいと思うことなど、心に残っていることについて、振り返ってみましょう。

「親プロ」親子コミュニケーション応援編に関するお問い合わせはこちらから

広島県立生涯学習センター
TEL : 082-248-8848 FAX : 082-248-8840
E-mail : sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp

あなたに役立つ情報をお届けしています。
家庭教育支援のページ「親子コミひろしま」
<http://www.facebook.com/h.edu.kateikyoku>

